

## Eat Buy 南島原市を元気に！ いーとばいキャンペーン2022

商工振興課(西有家庁舎) ☎73-6633

新型コロナウイルス感染症の影響による地域経済の低迷を緩和し、市民の皆さんと事業者がともに元気を取り戻せるよう『南島原市を元気に！いーとばいキャンペーン2022』を実施します。

### 【キャンペーン】

- 対象…全市民(基準日:令和3年12月17日)
- 内容  
「いーとばいチケット(紙クーポン)」または「MINAコインポイント」を交付します。  
①【紙クーポン】  
1人当たり2,500円分(500円券の5枚綴り)のチケット  
②【MINAコイン】  
1人当たり2,500円分のMINAコインポイント  
※申請時に①または②を選択してください。
- 利用期間  
令和4年1月17日(月)～3月6日(日)
- 利用可能店舗  
【紙クーポン】  
本キャンペーンに参加する飲食、小売、サービスなどの市内事業所  
※交付時に店舗一覧を配布します。  
(1月中旬には市ホームページでも確認できます)  
【MINAコイン】…MINAコイン加盟店舗

### 【申請手続き】

- 申請方法  
1月上旬に全世帯に案内と申請書を送付しますので、世帯代表者が申請書を提出してください。申請は代理人でも可能です。
- 申請期間【集中受付期間】  
1月17日(月)～27日(木)(土日を除く)  
受付時間…午前9時～午後4時  
※集中受付期間を過ぎた場合でも2月末まで各支所で交付申請ができます。
- 申請場所…各支所
- いーとばいチケットに関する注意事項
  - ・現金または金券の購入には利用できません。
  - ・利用の際は、つり銭は支払われません。
  - ・盗難または紛失による再発行はできません。

### 【キャンペーン参加事業者募集中】

本キャンペーンに参加を希望する事業者を随時募集しています。新たに参加を希望する事業者は商工振興課までお問い合わせください。

## 「選挙公報」の配布方法が変わります

南島原市選挙管理委員会事務局(市民課・西有家庁舎)

☎73-6647 FAX82-3086 E-mail: senkyo@city.minamishimabara.lg.jp

令和4年2月20日執行予定の長崎県知事選挙から選挙公報の配布方法が新聞折り込みによる配布に変更になります。

選挙公報とは、立候補者の氏名、経歴、政見などを掲載した新聞のようなものです。

配布は、長崎新聞、西日本新聞、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、日本経済新聞の6紙の朝刊です。折り込み時期は、各選挙の告示・公示日以降、投票日の2日前までの間です。

新聞を購読していない世帯で配布を希望される場合は、世帯主あてに郵送しますので、事前に市選挙管理委員会事務局まで電話、FAXまたはEメールで申し込んでください。送料は無料です。

なお、一度申し込みすると、次からは継続して郵送します。

### ●申込時の確認事項

- ①郵便番号
- ②住所
- ③世帯主名
- ④申込者  
(世帯主と同一の場合は不要)
- ⑤電話番号

※選挙公報については、各支所などの公共施設にも備え付けますので、ご利用ください。

## レンズをのぞけば アオハル #僕たちの青春

このコーナーは、市内高校生(口加高・島原翔南高)の視点から見た市の風景や出来事などをお届けするコラボ企画です。



口之津灯台に撮影に来ました。有明海が見渡せる高台にあり、明治13年に初点灯という歴史ある灯台だそうです。口之津と熊本県天草市の鬼池港を結ぶフェリーがちょうど真下に見えたので、手を振りました。(翔南PCブラザーズ)

こちらをチェック!

市Facebook 撮ってくれんね南島原 検索



最優秀賞 山室瑠佳さん(南有馬中1年)の作品

### 8 県政150周年記念 絵画コンクールで最優秀賞

県政150周年を記念して、次世代を担う子どもたちに長崎県の未来についての夢や希望を、絵画および作文で表現してもらい、郷土愛を育むことを目的として「県政150周年記念絵画・作文コンクール」が開催されました。中学校絵画部門で、山室瑠佳さん(南有馬中1年)が最優秀賞に輝きました。

山室さんの作品は「昔と今と未来をつなぐ夢のまち」をテーマに、本市出身の故北村西望氏作の平和記念像、教会、長崎出島や南蛮船などの長崎県ゆかりの題材が散りばめられ、中央には2022年秋開業予定の九州新幹線長崎ルートの新幹線が大きく描かれており、細かい部分まで緻密に表現されています。



### 6 ずっといい夫婦で

11月22日の「いい夫婦の日」に、ありえコレジヨホールで「南島原市金婚式」を開催しました。今年結婚50周年を迎える夫婦71組のうち、31組のご夫婦が式に出席し、松本市長がお祝い状などを授与し、お祝いの言葉を贈りました。

金婚夫婦の代表謝辞で、加津佐町の最上典政さん・カトさんご夫婦は「結婚した昭和46年は戦後の貧しい時代を乗り越え、日本が高度経済成長した時代。月日は流れ、平成・令和へと、結婚生活も50年を迎えることができたのも、市や地域の皆さんの支えがあったこと。これからも市のために尽力したい」と話しました。

金婚を迎えられた皆さん、これからもずっといい夫婦でお過ごしください。



左から苑田JA島原雲仙代表理事組合長、高田さん、石橋さん、松本市長

### 7 第5回島原半島枝肉共励会で受賞

11月10日に開催された第5回島原半島枝肉共励会において、高田紳次さん(有家町)が金賞を、石橋憲二さん(布津町)が銅賞1席を受賞しました。また、高田さんは南島原市長賞も併せて受賞しました。

同共励会には島原半島3市(島原市、雲仙市、南島原市)の肥育農家が育てた黒毛和牛39頭の出品があり、審査の結果、平成29年に3市合同の枝肉共励会開催となって、本市生産者として初となる入賞となりました。

11月29日、市役所で賞状が手渡され、金賞受賞となった高田さんは「すごくうれしい。スタッフの日々の管理のおかげ。今回の受賞を励みに、次につなげられるように頑張りたい」と喜びを話しました。